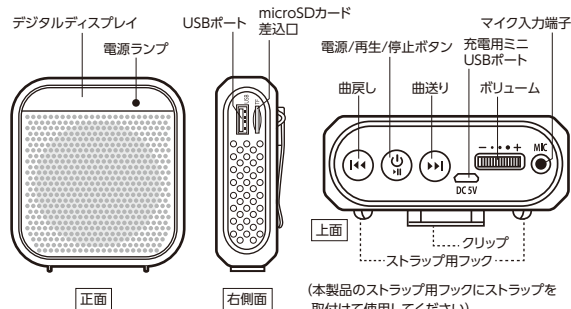


各部の名称



セット内容



- ① 拡声器スピーカー本体1
 ② ヘッドマイク1
 ③ ストラップ1
 ④ USB充電ケーブル.....1
 取扱説明書(本書).....1

※デザイン及び仕様については、改良
のため予告なしに変更する場合が
ございます。

拡声器としての使用方法

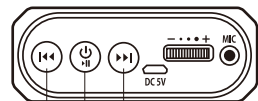
- ①ヘッドマイクの端子をスピーカー本体のマイク
入力端子にしっかり接続してください。
- ②電源ボタンを長押しし、電源をONにしてください。
- ③ボリュームダイヤルを調整してご使用ください。
(マイクの位置は顔の左側にしてください)

音楽データ再生方法

電源ボタンを長押しし、ONにしてからMP3形式
の音楽が入ったUSBメモリー、または microSD
カードを挿入してください。自動的に再生が始まり
ます。

- 対応USBメモリー/最大32GBまで
 対応microSD/最大32GBまで(SDHC対応)
 再生可能フォーマット/MP3オーディオ・ファイル
 ※再生順序はデータの記録順になります。(ファイ
 ル名順、連番順にはなりません)
 ※MP3ファイルのみ対応します。
 ※フォルダ分けには対応しません。

音楽データ再生時操作方法



- 曲送りボタン
次の曲を再生
 再生/停止ボタン
一時停止/途中から再生
 曲戻しボタン
前の曲を再生
 長押しで 1曲リピート再生/全曲再生を切り替え

録音方法

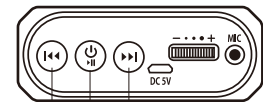
- ①電源ボタンを長押しし、電源をONにしてください。
- ②USBメモリー、またはmicroSDカードを挿入してください。
- ③「曲送り」ボタンを長押しすると、ディスプレイに「rec」の文字
が表示され、録音準備が完了します。
- ④再度「曲送り」ボタンを長押しすると録音がスタートします。

⑤再度「曲送り」ボタンを長押しすると録音が中止、データが保存され、録音内容が再生されます。

⑥録音データが再生されたあと、USBメモリー/microSDカード内に音楽データが保存されている場合は、そのまま音楽データの再生に移行します。

※再生順序はデータの記録順になります。

録音・録音データ再生時操作方法



曲送りボタン

長押しで録音準備/開始/停止

通常で次の録音を再生

ダブルクリックで録音データ再生/
音楽データ再生切り替え

再生/停止ボタン

再生一時停止/途中から再生

曲戻しボタン

前の録音データを再生

長押しで1曲リピート再生/全曲再生を切り替え

充電及び低電圧使用時の注意

充電時は電源ランプが赤く点灯します。

充電が完了するとランプが消えます。

使用時に電圧が低い場合はデジタルディスプレイ部分が点滅し電力不足の表示をします。使用し続けることは可能ですが早めに充電してください。電圧が低い場合は自動的に電源をOFFにします。電圧が下がってくるとUSBメモリー/microSDカードを認識しなくなる場合があります。あらかじめご承知ください。

仕 様

実 用 最 大 出 力：8W

周 波 数 特 性：50Hz~10kHz

電 源：内蔵リチウムイオン電池
(3.7V 2200mA)

充電時間 約4~5時間

連 続 使 用 時 間：マイク使用で約20時間程度
(中間音量)

マ イ ク 入 力：3.5mmマイクジャック

外 部 入 力：3.5mm AUXケーブル、USBメモリー、
microSDカード(32G以下)

材 質：ABS樹脂

スピーカーサイズ・重量：W85×D32×H92mm・約210g

ヘッドマイク重量：約10g

株式会社 **アーテック** お客様相談窓口



◀Webからのお問い合わせはこちら
<https://www.artec-kk.co.jp/contact/>

お電話でのお問い合わせはこちら
TEL 072-990-5656

⚠ 警告

下記表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

⚠ 注 意 安全にご使用いただくために必ずお読みください

【内部を開けないでください】

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

【内部に異物を落とさないでください】

●内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

【接続コードを傷つけないでください】

●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

【落雷について】

●雷がなっているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

【セットを移動するときには】

接続しているコードの断線やショートを防ぐため他の機器との接続コードを取外してから動かしてください。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

【他の機器とセットするときには】

●各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、セットのボリュームを0にしてから行ってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

【お手入れについて】

●スピーカーは、ときどき柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますので絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

【無理な力は加えない】

●スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。